

秋の大祭



須ノ上区だんじり



向田区だんじり



佐木区みこし

収穫の秋を迎え三地区とも祭りでにぎわいました。

三地区とも天候に恵まれ、多くの方がみこしやだんじりを担ぐ様子が見られました。佐木地区は9月27日、向田地区は10月4日、須ノ上地区は10月18日と年に一度の地域の行事で、子供から高齢者まで楽しい一日を過ごしました。

第11回三原市民体育大会開催される



10月11日(日)第11回三原市民体育大会が開催されました。鷺浦地区はBクラスで参加し、選手は日頃の練習の成果を元気いっぱい発揮しました。結果は6位でした。来年はCクラスになります。参加された選手・役員・応援の皆さんお疲れ様でした。

アイランダー2015 東京さぎしま会設立に向けて

関東一円のさぎしま出身者等が、互いに連絡を取り合い、協力・助け合いの関係が築けるよう、名簿の作成をしたいと思います。つきましては、皆様のお子さん、親戚、知人の方に下記の通りお集まりいただきますようご連絡をお願いします。

集合日時：平成27年11月22日(日) 午後2時

集合場所：池袋サンシャインシティ文化会館3F展示ホールC
アイランダー2015会場 さぎしまブース前

第38回将棋大会

10月15日(木)第38回将棋大会が開催されました。

成績はつぎのとおりです。

| | | |
|------|-------|-------|
| | 優勝 | 二位 |
| Aクラス | 高科 秀敏 | 中村 善孝 |
| Bクラス | 高崎 勝巳 | 田中 英敏 |
| Cクラス | 角本 勝義 | 山根 重徳 |

11月町内行事予定

| | |
|--------|-----------------|
| 2日(月) | 元気さぎしま協議会班長事務局会 |
| 8日(日) | 町内グラウンドゴルフ大会 |
| 15日(日) | さぎっこ祭 |
| 18日(水) | 芋掘り体験 |
| 18日(水) | 元気さぎしま協議会 |
| 29日(日) | 市会報告会(鷺浦コミセン) |

鷺浦コミュニティセンターだよ

双鷺洲

発行
鷺浦コミュニティセンター
電話/FAX: 0848-87-5004
Eメール: sagiurac@mail.mcat.ne.jp

俳句・短歌

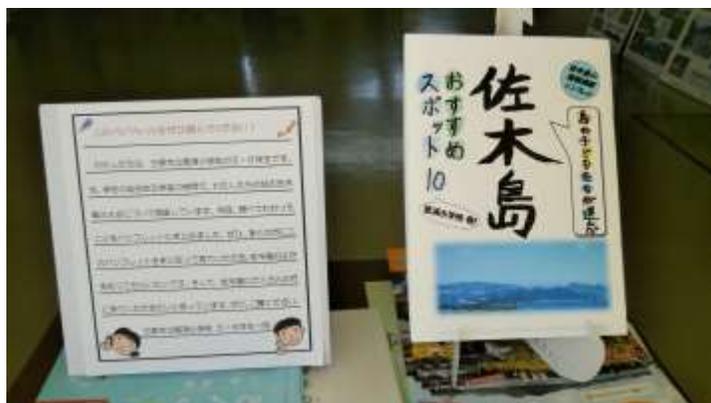
- ・空藍しコスモス咲いて柿うれる
- ・さざ波に名月ゆれる海的面 あかんたれ
- ・秋空にだんじりみこし舞ひあがる ぶんか
- ・爽やかに熟年の舞ひ里の宮
- ・昏れ野にはカノン響くや虫時雨 一草
- ・桂花七里先よりかほりけり
- ・古希を過ぎ首、肩、腰と痛み出て 牡丹
- ・治療甲斐無くあの世の土産か
- ・寝そびれて秋の夜長を悶々と とりとめも無く思い煩う

ニュージーランド姉妹都市協会モリス会長来島



10月6日(火)NZ姉妹都市協会のモリス裕美会長が、三原神明の里、また三原市長と面談され、佐木島友好の森を見学されました。

小学生作成の佐木島パンフレットが発行されました



鷺浦小学校5・6年生により、佐木島の情報満載パンフレットが発行されました。子どもたちが選んだおすすめスポット10が掲載されています。内容もよく調べてわかりやすく書かれています。パンフレットはつぎの場所においていますので是非ご覧下さい。

島内

鷺港待合室 みなと茶屋 鷺浦コミセン

島外

みはらまちづくり兔っ兔 うきしろロビー
三原中央図書館

映画「裸の島」と宿禰島看板完成



宿禰島は、三原市沖に浮かぶ周囲400メートルの小さな無人島です。三原市名誉市民の映画監督 新藤兼人氏(1912(明治45)年~2012(平成24)年)は、この島を舞台に映画「裸の島」を撮影しました。映画は、孤島に暮らす家族がたくましく生きる姿を瀬戸内の四季を通じて描く、セリフのないモノクロ映画です。厳しい生活の中、前を向いて生きるという姿は、その当時の新藤氏の独立プロ「近代映画協会」の厳しい経営状況を反映していました。佐木島の人たちの全面的な協力を受けて、映画は1960(昭和35)年に完成、翌年モスクワ国際映画祭でグランプリを受賞し、世界70か国に配給され、感動の渦を巻き起こしたのです。2002(平成25)年、宿禰島は競売にかかることになりました。新藤兼人と映画「裸の島」を愛する会がこの島を現状のまま、映画文化遺産として保存・継承するために結成され、全国の映画ファンに寄付を募りました。約800名の賛同によって、島は購入され、2015(平成27)年には三原市へ寄贈されました。島の頂上には、寄付に協力した映画人、映画ファン、三原市民の名前を彫った8基のモニュメントが設置されており、その中にはオスカー俳優のベニチオ・デル・トロ氏の名前もあります。

三原市は、宿禰島を映画「裸の島」とともに市民の貴重な財産として、大切に継承し、後世に伝えていきます。

三原市